

民生委員・児童委員の活動を発信!!

We'll ウエル おおさか

Vol. 51
2024 summer
7月



忠岡港



忠岡だんじり祭り



忠岡神社



正木美術館

写真提供 忠岡町

特集

つながるWA① 八尾市立八尾小学校
つながるWA② 東大阪市基幹型地域包括支援センター

孤独・孤立対策強化月間啓発イベント報告

◎イキイキ ハツラツ
民生委員・児童委員さん
忠岡町民生委員児童委員協議会

民児協だより
摂津市民児協／大東市民児協
河内長野市民児協／泉佐野市民児協

詳細は、
P14を
みてね!

読者プレゼント



クッキー&コーヒーセット 4名様

特集

つながるWA①

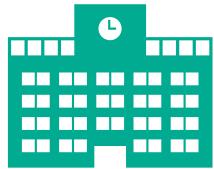
地域の子育て応援団として
学校とつながろう！

八尾市立 八尾小学校

●八尾市立八尾小学校について●

明治5年に学制が公布された年に開校した、日本で最も古い小学校のひとつ。令和4年に創立150周年を迎えました。全児童数は約650人、「笑顔かがやく学校」を教育目標に、人権と共生の21世紀を担う児童の育成に取り組んでいます。

未来を担う子どもたちや、子どもたちの「生きる力」を育む学校のため、地域ができるることは何でしょうか。学校と地域の関係づくりには課題もありますが、今回は、学校と地域が良好な関係を築いている、八尾市民児協の取り組みから関係づくりのヒントを探ります。



地域と学校がつながるきっかけ

八尾小学校とのパイプ役になつているのは、同校出身の八尾市民生委員児童委員協議会の小林有美子会長。地域と学校がつながるきっかけについて、小林会長と当時の菊池妙子校長にお話を伺いました。

小林会長

私は、他校でスクールサポーターとして子どもたちの支援を行っています。

学校によっては、家庭科の実習や理科の実験の時、先生の目が行き届かないため、サポートが入っていると聞いていました。八尾市民児協では、地区委員長と主任児童委員が年2回、民児協だよりを学校に届けに行くので、その際、校長先生に「何かあればお手伝いしますよ」とお伝えしていました。

菊池前校長

会長からお声がけいただき、令和4年度から少しずつお願いするようになりました。最初は、何をお願いすべきか学校側も考える時間があまりなく、会長の方から様々な提案をしていただいたので助かりました。

4月の1年生の下校見守りは、「助けてほしい」とお伝えしたら、急なお願いにもかかわらず、すぐに動いてくださいましたね。

あの時は、民生委員・児童委員（以下、児童委員）の連絡網をまわしたら、皆さん驚くほど早く集まってくれました。強制ではなく来れる方だけ参加してくださいねってお願いしたんですけど、皆さん意識が高くて、私もすごく感動しました。

小林会長

先生方もとても助かっています。特に実習教科は危険を伴うことが多いので、班ごとに大人が見守つてくださるのは非常に有難いです。見守る大人の目がたくさんある安心感は、すごく大きいと感じています。

菊池前校長

学校側としては、外部の人々に来てもらうのはハードルが高い場合があります。児童委員さんは、地域の中から推薦されたボランティアなので、安心感がありますね。小林会長に伝えれば窓口になつて調整されるので助かっています。中心になつてくださる方と信頼関係を作ることが大切ですね。

話しやすい関係があつたからこそ、色々ご提案できました。児童委員には守秘義務があるので、学校に安心して下さいと伝えられます。それに、子どもたちも、近くに大人がいることでホッとするんですね。今、言いたいことを、誰かが聞いてくれる。ストレスや不安をちょっと吐き出すだけで、頑張ろうという気持ちになれるみたいです。

菊池前校長



左から小林有美子会長と菊池妙子前校長

How to!? つながり方

新1年生の下校の見守り

新1年生が入学して1週間、引率の先生と一緒に集団下校を実施。児童委員は集団の後ろから見守りサポートを行いました。自分の地区の子どもの顔や様子が把握できる良い機会になり、家の近くまで送ることができるので、保護者のみなさんにも喜ばれました。



八尾市民生委員児童委員の皆さん

不審者事案の下校時の見守り

不審者の事案があり、たくさんの地域の目で子どもたちを見守ってほしいと、学校から見守り依頼がありました。即、八尾小学校区の児童委員に連絡し、各々の地域で下校時の見守りを実施。私たちは地区ごとに配置されているのが強みと感じる事例でした。



新1年生の集団下校を見守りサポート

町探検の見守り

2年生の町探検では、商店街などを巡ります。交通量の多い場所もありますが、他のクラスは授業中で引率の先生が足りません。児童委員へ見守り依頼があり、町探検に同行しました。

新1年生の給食サポート

給食の牛乳パックは、飲み終えたらきれいに畳みます。1年生はすぐにはできないので、児童委員がサポート。上手にできて褒められると子どもたちも嬉しそうで、児童委員も楽しんでお手伝いできました。

家庭科授業の実習支援

家庭科の実習は、子どもと触れ合いで、顔を知つてもらうよい機会でした。特にミシンの作業は目が行き届かず、先生が説明している間に、糸が絡まり動かなくなることも。お手伝いすることで、私たちも喜びを感じます。

主任児童委員の中学校での活動

成法中学校「すこやかルーム」

すこやかルームは別室登校ができる居場所のような教室です。教育相談コーディネーターの先生が在室されており、主任児童委員の平田さんが地域のボランティアとして7年前から月一回のペースで訪問しています。カードやアロマの香りを生徒と一緒に楽しんだり、気持ちに寄り添ったり、保護者や先生方とのコミュニケーションなどが主な活動内容です。中学校の校長先生、教頭先生とも連携し、多様な子どもたちや保護者の学校内外の居場所づくりに努めています。

校長先生よりひと言！～児童委員さんへの期待～

今後は、計画的に年間を通じて関わり続けていただけたらと思います。学校での活動と、地域での活動の中で色々お手伝いしていただけると助かります。また、各地区にいる児童委員さんと保護者が連携、協力して各地区で子どもたちを見守る場面が増えるといいなと思っています。そのためにはパイプ役がどうしても必要なので、これからも小林会長には地域と学校をつないでいただけたら、とても有難いです。

特集

つながるWA②

高齢者の困りごとを支援する
頼れる専門機関とつながろう！

東大阪市基幹型地域包括 支援センター

●基幹型地域包括支援センターについて●

東大阪市の地域包括支援センターは、日常生活圏域（中学校区）ごとに22か所あり、それらを束ねるのが基幹型地域包括支援センターです。安心して暮らせる地域を目指して市域全体を総括するとともに、個別支援策に関しても、担当地域包括と連携・調整し、解決に向けて検討を行います。

地域を見守り、地域住民の身近な相談相手となり、必要があれば専門機関へのつなぎ役となる民生委員児童委員（以下民生委員）。一方、高齢者の介護・保健・医療・福祉に関する相談に応じ、援助・支援を行っているのが地域包括支援センターです。

ここでは、東大阪市の地域包括支援センター（以下地域包括）の活動と、地域包括を総括する基幹型地域包括支援センター（以下基幹型）の活動をご紹介します。

「高齢者生活支援等会議」には、私も校委員長として参加しています。ここでは、基幹型、地元の地域包括、自治会、老人会、医師会、薬剤師会、民生

吉邨会長

東大阪市では、基幹型が総括する「東大阪市高齢者地域ケア会議」の協議体を構築しており、市全域を対象とした「企画運営会議」、中学校区ごとに協議する「高齢者生活支援等会議」、支援困難ケースなどを個別で扱う「個別支援策検討会議」でそれぞれ課題の共有や支援の検討を行っています。

石井次長

民生委員活動の中で、一番頼りにしているのが地域包括です。65歳以上の方の困りごとについて、介護予防や介護保険サービスにつないだり、虐待や消費者トラブルから高齢者を守るために体制を整えてくれるので、とても助かっています。

吉邨会長

東大阪市基幹型地域包括支援センターの吉邨幸雄会長と、東大阪市民生委員児童委員協議会連合会の吉邨幸雄会長との石井由美次長にお話を伺いました。



左から石井由美次長と吉邨幸雄会長

委員といった様々な分野の方が集まり、顔つなぎの場にもなっています。以前、会議のメンバーで「高齢者お役立ちマップ」を作ったことがあります。医療機関や介護事業所をはじめ、避難所や避難経路、ブロック塀のある場所をマップに落とし込み、住民に配布してとても喜ばれました。

石井次長

中学校区ごとの会議なので、各地域で必要な課題を話し合っています。民生委員さんからは、生活支援等に係る課題や連携方法について、地域目線で活発にご意見をいただき、大変参考になっています。

一方で、日頃からよくいたく相談として、「今まで元気にしていた方が買い物に行けなくなつた」といった内容が多いです。

民生委員さんが住民から情報をキャッチし、地域包括へつないでいただくケースもあります。



玉川校区の高齢者生活支援等会議の様子
地域包括支援センター 東大阪市社協

角田が事務局を担い、地域の高齢者の困りごとについて話合いいます



避難所や危険個所を落とし込んだマップを地域包括主催の会議メンバーで作成

まさに、「つなぐ」仕事ですね。最初は私たちも一緒に訪問しますが、地域包括が介護保険や施設入所など、多岐にわたって対応してくださるので、すぐ頼りにしています。

逆に、私たちが民生委員さんに助けられるケースもあります。一般の方に、地域包括支援センターと名乗っても伝わりにくいですね。そんな時、地元で顔なじみの民生委員さんが間に入ってくれると話がスムーズに進むので、とても助かります。見え顔を知らないても、同じ地域に住んでいるというだけで信頼感が全然違います。

とにかく、困っている人を見て見ぬふりしないように、地域包括などの専門機関につなぐように、それが一番大事。私は、支援に関しては一人では何もできないと自覚しています。だからこそ、協力しあえる仲間をたくさんつくることを心がけています。今後もタッグを組んで、どちらもいい仕事ができるように、協力しあえたらいいですね。

ご家族や近隣の方から高齢者のことでの相談を受けたら、ぜひ地域包括を紹介してください。民生委員さんが困ったときに、頼りになる存在でありたいと思っています。

How to!? 地域包括との連携

認知症高齢者への支援

ケース
1

【対象者Bさんの状況】

80歳代、女性、単身世帯、年金暮らし

【経緯】

大家さん宅が隣にあり、家賃を何度も支払いに行く。電気とガスは滞納のため停止。大家さんから「退去してほしい」とBさんに申し出があり、Bさんの不安感が強くなる。

【対処】

大家さんは退去を希望していたが、民生委員の説得により退去は一旦保留に。地域包括の支援で成年後見の申し立てを行い、退去手続き、グループホームへの入所にかかる契約や諸経費の支払いを行う。

連携したことによる効果 基幹型の声

民生委員が大家さんをよく知っており、間に入って説得してくれたおかげで、認知症に対する理解を得ることができた。その後も民生委員による見守り訪問から、状況確認がスムーズに進んだ。

ケース
2

ゴミ屋敷からの解放

【対象者Aさんの状況】

70歳代、女性、単身世帯、生活保護受給者

【経緯】

Aさんの家が溜まりに溜まったゴミでいっぱいになり、共用スペースの廊下で寝るようだ。大家さんから「どうにかしてもらえないか」と民生委員に相談があった。

【対処】

民生委員より日頃から交流のあるCSWに解決を依頼。CSWがAさんの事情を聴くことに。信頼関係を築き、皆でゴミ撤去を手伝うからと、支援を了承してもらう。その後、Aさん、CSW、地域包括支援センターのメンバーで協力し、6日間かけて元通りの姿を取り戻した。

連携したことによる効果 民生委員の声

専門職のCSWが真摯に対応してくれたおかげで、Aさんの頑なな心が開かれ、解決に向かった。日頃からの協力しあえる仲間づくりが大事。支援する関係者が信頼関係で結ばれていたおかげで、良い仕事、良い結果が生まれた。

地域包括支援センターよりひと言！～民生委員さんへの期待～

民生委員さんの強みは、住民と同じ地域に暮らしていることです。私たち専門職が頻繁に関わることが困難なケースについて、日々の見守りや状況の確認をしていただけることは何より心強く感じています。これからもより良い協力関係を築きながら、一緒に地域づくりに取り組んでいただきたいです。

孤独・孤立対策強化月間

啓発イベント報告

大阪府 地域福祉課

孤独・孤立対策強化月間啓発イベントにおいて、
民生委員・児童委員の周知を行いました。

【 令和6年5月4日(土曜日・祝日) 10:00~15:30
アリオ八尾1階 光町スクエア 】

内閣府では5月を「孤独・孤立対策強化月間」と定め、全国的な取組みを推進することとしています。

大阪府においても、同月を「孤独・孤立対策強化月間」とし、誰もが「支援を求める声をあげやすい」、周りの人が「声を受け止める、声をかけやすい」社会となるよう、孤独・孤立対策に関する情報提供や相談窓口の周知などに取り組みました。

取り組みの一つとして、令和6年5月4日(土曜日・祝日)に、アリオ八尾1階光町スクエアで啓発イベントを開催しました。その中で、孤独・孤立対策における民生委員・児童委員の「地域における困りごとのつなぎ役」や「身近な相談相手」としての役割の周知を併せて行いました。

ポスター拉り

会場内のすべての合言葉を集めると
「ひとりじゃない」という
メッセージになります。

イベントでは、折り鶴づくりのワークショップに加え、孤独・孤立対策に関するポスター拉りを行い、ポスターに隠された合言葉を集めていただいた参加者に啓発グッズをプレゼントしました。

民生委員・児童委員関連では、全国民生委員児童委員連合会作成のPRポスターで拉りに参加し、啓発グッズとして、「困りごと、一人で抱いていませんか?」の紙ファイルと大阪府版ミニジーやPRコメントを印刷したシールを貼付したペットボトル飲料を配布しました。



ポスターラリーに
参加いただいた
先着200名様に
啓発グッズをプレゼント。

ペットボトルのミンジーの
横のQRコードを読み取ると、
民生委員・児童委員動画に
つながります。



また、イベントの実施中は、会場内の大型ビジョンで、他の孤独・孤立対策の関連動画と併せて、**民生委員・児童委員紹介ムービー「民生委員児童委員ってなあに」**の放映を行いました。

ゴールデンウィーク期間の大型ショッピングモール内のイベントということで、多くの親子連れを含む方々にご来場いただくとともに、**折り鶴づくりのワークショップ**や**ポスター拉り**を行うことにより、会場内に一定時間留まっていただくことができ、「**民生委員・児童委員の日**（5月12日）」を控えた時期に、民生委員・児童委員についてより深く知っていただける機会となりました。

ワークショップで作成した折り鶴は、
孤独・孤立対策公民連携プラットフォームに
参画いただいている「ゆめ伴プロジェクト」とも
in門真実行委員会にお渡しし、
2025年大阪・関西万博で展示
される予定です。

会場内の
大型ビジョンで
動画を放映



トキイキハッラッ

49

民生委員・児童委員さん

●忠岡町民生委員児童委員協議会●

社会福祉協議会主催のふれあい大会にて
子どもたちが集う「こども広場」を開催

忠岡町民児協では、民生委員児童委員 27人、主任児童委員 2人が活動。人口約16500人の小さな町だからこそ、顔の見える関係を築き、町民との交流を深めている忠岡町の民生委員児童委員（以下、民生委員）の皆さんを取り組みを紹介します。



忠岡町ふれあい大会「こども広場」のチラシ

大阪府の西南部に位置する忠岡町は、泉大津市、和泉市、岸和田市に隣接する、日本で一番面積の小さい町。大阪の中心部まで電車で約30分と、通勤・通学にも便利な地域です。忠岡町では、毎年、11月23日の勤労感謝の日に、「忠岡町ふれあい大会」を開催。昨年も、役場駐車場と児童館前にて、福祉・医療・介護・社会教育関係団体、事業所等による模擬店などが行われ、多くの町民で賑わいました。忠岡町民児協では、例年「こども広場」を担当。今回は、バルーンアート芸人によるパフォーマンスと、民生委員によるジャンボ絵本「みんなをのせてバスップブー」の読み聞かせを行いました。

この「こども広場」は、子どもたちに楽しんでもらえるよう、毎年趣向を凝らし、準備から当日の運営まで、主任児童委員を中心には民生委員が総出で行います。今回も2～3ヶ月前から準備を始め、絵本に登場する動物たちに合わせてペープサートを作り、マラカスを作成

忠岡町ふれあい大会にて
「こども広場」を担当

し、読み聞かせの練習を実施。全員で協力することで、民生委員同士の交流も深まります。当日は、音楽に合わせて手作りマラカスを振りながら、たくさんの子どもたちと大いに盛り上がりました。



会場の子どもたち全員に膨らませた風船をプレゼント



民生委員児童委員によるじゃんば絵本の読み聞かせ

毎年、見守りリストを整備 小さな町ならではの交流も

ひとり暮らしの高齢者の見守り活動としては、毎年11月～12月頃に役場と協力し、町内の65歳以上の方で、新しくひとり暮らしになった高齢者宅を対象に訪問調査を行い、災害時の安否確認や避難支援に備えています。

名簿に登録いただいた方には、暑中見舞いや寒中見舞いの葉書をお届けし、担当民生委員の名前や電話番号が分かるように記載。お返事をいただいた方には、「ありがとうございました」と言つてもらえたり、人口の少ない町だからこそ、知った顔同士で挨拶ができる



左より 取材に協力していただいた 松本恵理子主任児童委員、小島ゆかり副会長、花野相三会長、八木啓子副会長、佐竹和恵副会長

る顔の見える民生委員として活動できていることが、忠岡町の小さいがゆえの良い面となっています。

社会福祉協議会の 買い物支援サービスに協力



民児協は、社協がおこなう70歳以上のひとり暮らし高齢者および高齢者世帯の方で、さらに介護保険などの認定を受けていない方を対象に買い物支援サービスの生活支援事業に協力しています。

自宅から町内のスーパーまで車で無料送迎し、民生委員がそばで買い物を見守ります。2週間に1度なので、皆さんとても楽しみに。高齢者の方との会話は、民生委員にとっても楽しいひとときです。

また、主任児童委員の活動としては、昨年、忠岡町初の町立の認定こども園が開園した時に、保護者説明会等への参加や相談役を依頼されました。園側と保護者の両方の話を伺い、困りごとや相談ごとがあれば、対応していきます。忠岡町民児協では、地域の方々と顔の見える関係を築きながら、町の良き相談役、つなぎ役として、活動に励んでいます。

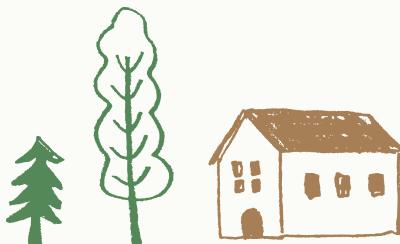


表紙写真の周辺地図をご紹介！

忠岡港・忠岡だんじり祭り・忠岡神社・正木美術館



民児協だより



ミンジー子ども映画会



読み聞かせのようす



お礼のお手紙

摂津市民児協

【北摂ブロック】

摂 津 市

映画会

昨年の5月27日、摂津市民児協主催の「ミンジー子ども映画会」を、市民文化ホールで開催。親子連れなど総勢500人以上の入場者で会場は満席状態でした。

上映前には、かわいい正雀愛育園児たちによる力強い和太鼓演奏「花は咲く」とSTUDIO FLAVOR(スタジオフレーバー)によるダンスのオープニングに、感動を呼びました。

その後、「かいけつゾロリラララスターなんじょう」が上映され、退場時には一様に

「楽しかったあー」「おもしろかつたあー」という声を耳にし、主催者側としても、思わず笑みがこぼれました。

いたずら好きの天才ゾロリが、歌手をめざす女の子の子ヒポポの歌声にひかれ、イシンとノシンと一緒にグループで売り出して、大もうけしようとしたくらむが、ヒポポはふとしたことから大きな声で歌えなくなってしまい自信を無くしてしまった。

ヒポポの「自信」を取り戻すために、ゾロリと仲間の妖怪たちが大活躍したおかげで、ヒポポが自信を取り戻すというストーリーでした。

絵本の読み聞かせで 楽しい朝の時間

摂津市民児協の一つの地区では、小学校1、2年生のクラスで朝の時間に読み聞かせグループ「ふあふあぽっぽ」が絵本の読み聞かせを行っています。

教頭先生からお誘いをうけ、平成8年から始まつた取り組みで、地域の子どもたちから「ふあふあぽっぽさん」と声をかけてもらい、活動する委員も元気をもらっています。

また、今年の3月には、2年生から2年間お世話になつたお礼の気持ちを込めて「パプリカ」の曲にあわせた「カップス」の演奏を披露していただきました。この日のために一生懸命練習したそです。

子どもたちだけでなく地域の方々とのふれあいが日々の活動の大きな力となっています。



【河北ブロック】

大東市



委員手づくりの的あて。魔法使いとピカチュウが並んでいます



児童部員によるサンサン体操



遊びコーナーを回ってくれたら最後にプレゼントが♪

大東市民児協では、昨年の10月29日、コロナ禍を経て4年振りとなる「子育てフェスティバル」を開催しました。この間オンライン開催も実施しましたが、やはり対面実施の達成感は感無量でした。総来場者数はおよそ430人となり、コロナ前よりも多くの方にお越しいただくことができました。

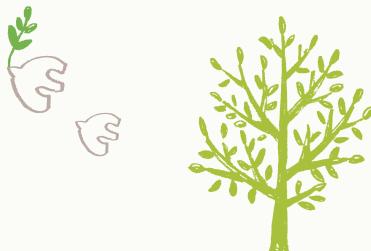
今回のフェスティバルは開催日がハロウィンに近かったこともあり、たくさんの子どもたちがかわいい装いで遊びに来てくれました。キャラクターの着ぐるみを着ている子やプリンセスになっている子など、あちらこちら

うに仮装した子どもたちがいて、これまで以上に華やかなフェスティバルとなりました。委員にとつても久しぶりのフェスティバルでしたが、遊びコーナーや催しものにも趣向を凝らし、一生懸命に取り組みました。コロナ禍で中止になる経験があつたからこそ、無事に開催できる喜びを知ることができました。今後もこの思いを忘れずに、一つ一つの活動にていねいに向き合っていきたいと思います。

大東市民児協



[民児協だより]



【河南ブロック】

河内長野市



パネルシアターのようす



子育てサロン「みじか」のようす



バルーンアートのワークショップのようす

河内長野市民児協は、地域まちづくり支援拠点「イズミヤゆいテラス 河内長野」で子育てサロン「みじか」を令和4年から開催しています。この取り組みは、子育て中の保護者に地域の子育て応援団である民生委員・児童委員の存在を知つてもらい、子育てに関する情報提供を行うことを目的としています。

最初の2回は、平日の午前中に未就園児とその保護者を対象に、本市子ども子育て総合センターなど他団体の協力を得ながら、民生委員・児童委員

がゲームコーナーや折り紙コーナーを運営し、主任児童委員部会がロール紙芝居やパネルシアターを上演しました。また令和5年12月には市町村民児協活動振興事業助成金を活用して、日曜日の午後に小学生以下と保護者まで対象を広げて開催しました。当日は普段の取り組みに加え、バルーンアートと巡回しのプロによる公演と体験や、民生委員・児童委員の手づくりおもちゃのプレゼントを行いました。会場では子どもたちの動き回る姿と保護者同士が笑顔で交流す



民生委員の手作りプレゼント

る姿が見られました。本市民児協では子どもたちが健やかに育つていける地域、子育てに喜びと楽しみが持てる地域を目指して、この取り組みを継続していきます。

河内長野市民児協



【泉州ブロック】

泉佐野市

親と子のふれあい人形劇のつどい



練習の成果をみなさんにお披露

ひとり暮らし高齢者交流会



「ふれあい交流会」オーケストラの演奏



「さわやか交流会」大正琴クラブの演奏



「ほほえみ交流会」こども園の園児たちの演技

泉佐野市民児協について

泉佐野市民児協は、関西空港の玄関口・泉佐野市で、社会の諸課題に向き合って、地域福祉の向上と増進を目指しています。私たち民生委員151人は、地域のボランティアをはじめ福祉に関わる人たちとも連携し活動しています。

民児協には、5つの専門部会と主任児童委員連絡会があります。日々は自分の町で活動している民生委員が、各部会に分かれて横に繋がり活動しています。

例えば子育て部会では、「コロナ禍の時期を除き毎年、人形劇のつどいを開いています。保護者と子どもたちを招き、人形劇を通じて家族の絆を深め、他の家族との交流を促すことを目的としています。毎回、多くの方に参加していただき、民児協の目玉行事のひとつとなっています。

民児協では市内を3つの地区民児会に分けて、各地区の実情に応じた特色的な活動を行っています。

毎年の大きな行事として、「ふれあい交流会」「さわやか交流会」「ほほえみ交流会」をそれぞれ秋に開いています。令和5年度は、各交流会に230～310人が参加し、高齢者の方にとても喜ばれます。毎回、心待ちにしている人もたくさんおられ、開催の手ごたえを感じています。

子育て部会「親と子のふれあい人形劇のつどい」

地区民児会 「ひとり暮らし高齢者交流会」「さわやか交流会」「ほほえみ交流会」

泉佐野市民児協

主任児童委員の動き

今回は、柏原市民児協の主任児童委員活動についてご紹介します。



柏原市民児協では、毎年市主催の子育てイベント「親子でハッピーフェスティバル」に主任児童委員が参画し、「手形アート」コーナーを担当してきました。しかし、「口ナ禍で子育てイベントは、ほとんどが中止に。

に。

このようなかな、主任児童委員として、非対面でもできる事はないかと考え、主任児童委員を知つてもらうためのリーフレットやホームページの作成などに取り組んできました。

イベントの開催に向け、曾根主任児童委員部会長をはじめ、9名の主任児童委員が何度も集まり、話しあいを重ね「にじいろひろば」と名付けたりトミックと歌を中心とした親子イベントを行うことになりました。



かわいいタオルペアをプレゼント



クマちゃんのペンダントを首にかけてもらっています

PRのためのチラシ作りからはじまり、市の広報誌への掲載依頼や、参加してくれた子どもたちへのおみやげとして、タオルペアを80個作りました。民生委員・児童委員(以下、民生委員)は、子どもたちにプレゼントする折り紙のペンダント作りや、当日の受付を担当。事前準備から当日まで、民生委員と役割分担をしながら、協力して進めました。

イベント当日は、32組の親子が参加。講師をお招きしてボイスパークッシュンや民族楽器の音色を楽しんだり、音楽に合わせて体を動かすリトミックを行い、会場はとても盛りあがりました。

アンパンマンやトトロの歌が流れると、子どもたちは大喜び。主任児童委員たちもスカーフを振つたり、ぬいぐるみを手に持つて踊らせたり、いつしょになつて楽しみました。「子どもが楽しそうに参加していくうれしかった。子育て中の親子と出会う機会にもなつた。また開催してほしい」というお母さんも。

また、家に帰つてからもボイスパークッシュンを真似して、遊んでいた子もいたそう。



歌に合わせてスカーフを振ってノリノリです



初めて見る楽器にビックリ

主任児童委員がはじめて主催した「にじいろひろば」は、親子の笑顔にあふれたイベントとなりました。この笑顔を次へつなげ、みんなでつくった「にじいろひろば」をより良いものに育てて、これからも身近な子育て応援隊として、子育て中の親子の居場所作りのお手伝いをしていきたいと9名の主任児童委員の皆さん笑顔で話してくれました。

主任児童委員がはじめて主催した「にじいろひろば」は、親子の笑顔にあふれたイベントとなりました。この笑顔を次へつなげ、みんなでつくった「にじいろひろば」をより良いものに育てて、これからも身近な子育て応援隊として、子育て中の親子の居場所作りのお手伝いをしていきたいと9名の主任児童委員の皆さん笑顔で話してくれました。



にじいろひろばスタッフのみんなです

(※)子どもの虐待予防や地域における子育て支援などに取り組むNPOやボランティア、民生委員・児童委員、当事者団体、社会福祉法人等に交付される助成金。

たくさんの
ご応募お待ちして
おります!

かめの家では、北海道小麦・種子島産洗糖(砂糖)・モンゴル岩塩・よつ葉バター・飼料にこだわった卵など、身体にやさしい材料でクッキーを作っています。今回はクッキーとオーガニックコーヒーをお届けします。ティータイムにいかがですか。



クッキー&コーヒーセット 4名様



待望の

全民児連から「民生委員・児童委員LINEスタンプ」発売!!

今年5月、日ごろの委員同士のコミュニケーション促進や、民生委員・児童委員の認知度向上に向け、「民生委員・児童委員LINEスタンプ」の販売が開始されました。ご活用のほど、よろしくお願ひします。

LINEスタンプについて



- LINEスタンプ名称
「民生委員・児童委員LINEスタンプ」
- 価格: 50コイン(120円) ■ 個数: 24種

スタンプは、下記3点の方法でご確認いただくことが可能です。

- ① LINEの「スタンプ」検索画面から、「民生委員・児童委員LINEスタンプ」の名称で検索
- ② 下記にアクセス
URL <https://line.me/S/sticker/26547158>
- ③ 二次元コード
を読み取る

スマートフォンのカメラで
二次元コードを読み取ってください



民生委員・児童委員が
応援団!!
**わがまち
★逸品★**
豊能町民児協
Vol.15

プレゼントの商品の紹介

一般社団法人
ホープビジョン
かめの家のみなさん



大阪最北端の駅、能勢電鉄「妙見口」駅前にある「かめの家」は、生活介護や就労継続支援B型の方のための多機能型障がい福祉サービス事業所。令和3年に設立され、緑豊かな豊能町にて、現在、23人の利用者さんが農業を中心に活動しています。

かめの家では、3反ほどの広大な農地を借り、本格的な農業を行っています。土に触れたこともなかった利用者さんが、今では一輪車の操



畠の苗に水を撒き、愛情を込めて野菜を育てます。作もお手の物。農作業のいい所は、納期に追われず、自分たちのペースでできるところで、みんなで育てる喜び、収穫の喜びを分かち合っています。

ここでは、大豆、じゃかいも、玉ねぎ、ブロッコリー、キャベツ、にんにくなど、様々な野菜を作っており、広い畠に多くの苗を植えるための育苗をしたり、草抜きをしたり、みんなでお箸を持って青虫取りを行ったり。基本的に、虫退治や除草作業で農薬散布を減らし、自分たちで落ち葉から腐葉土を作るため、化学肥料もあまり使いません。収穫した野菜は、箕面市にある能勢野菜専門店「生活応援団」や、かめの家の前で販売するほか、飲食店にも卸しています。収穫や活動の様子はSNSで発信しており、それを見た鍼灸院からヨモギやハーブの栽培

依頼を受けるなど、活動の幅が少しづつ広がっています。

また、畠は妙見山ハイキング

へ向かうハイカーが多く通る 畠作業が少ない時は、内職も行います。場所に位置。畠の一部に、夏はひまわり、秋はコキアを植え、写真映えスポットとしてハイカーの目を楽しませています。



高齢になって農業を引退された元農家さんが農作業を手伝ってくれたり、腐葉土を作るための米ぬかやもみ殻を分けてくれたり。また、観光シーズンは清掃活動を行うなど、施設ができて3年程ですが、地域の方々との交流も徐々に深めているところです。

「近所には、高齢の農家さんも多く、一緒にこの土地を守っていけたらと思っています。また、自然の中で土と触れ合うことは、障がいのある方々にとても良い影響があると感じます。畠では、大声を出しても歌っても大丈夫。のびのびと、その人らしく生活できる場を提供していきたいです」と、施設長の北井さん。他施設との連携も視野に、さらに活動の幅を広げていきたいと考えています。



設立して日が浅いにもかかわらず、農福連携をベースに観光事業・高齢者生きがい事業への拡大をめざし、地域おこしにチャレンジしている「かめの家」を応援します。

長越 利秋さん
(豊能町民生委員児童委員協議会 会長)

★お問い合わせ先★

〒563-0101 大阪府豊能郡豊能町吉川344-6
TEL.072-736-8586 FAX.072-736-8587

編集後記

今年度からWellおおさかを担当させていただきます。今号の取材に同行し、民生委員・児童委員の皆様が地元のために奔走されているお話を伺い、本当に感服しました。微力ですが、各市町村の特色や活動を発信していきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

Well
おおさか
vol.51
(通巻83号)

発行日:令和6年7月

発行:大阪府民生委員児童委員協議会連合会

事務局:大阪市中央区中寺1-1-54 大阪府社会福祉協議会内

TEL.06-6762-9486 FAX.06-6762-9487

URL <http://www.osakafusyakyo.or.jp/minkyo/>



QRコードから
簡単アクセス